

# 予知保全とIoTセミナー

保全の体制づくり × IoT = 保全レベルの革新

昨今では、設備の老朽化、労働人口の減少、生産拠点の海外移転などといった状況の変化が多く、設備の保全業務において大きな問題となっています。その中で、如何に保全レベルの維持を図り、生産性を維持・向上させるかが課題となっております。本セミナーでは、保全レベルを向上するためのツールの一つとして、IoTをどのようにして予知保全に活用すればいいのか、収集した状態監視データ、診断結果をどのように活用すれば良いのかを考える一助となるような講座となっております。この機会に是非とも自職場のIoT化や予知保全について見直し、自職場で活用しましょう！

日 時（講義内容は全日程同じです）

- ・2022年 **08月26日**（金）13：00～16：00
- ・2022年 **11月18日**（金）13：00～16：00
- ・2023年 **03月08日**（水）13：00～16：00



参加方法：ZOOMによるライブ配信

※事前にZOOMとWeb会議用マイク・カメラ・スピーカーの動作確認をお願いいたします

## 講師のご紹介

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 技術アドバイザー  
**迫 孝司**  
博士（工学）



### 【略歴】

- ・1982年旭化成工業（現旭化成）入社。同年旭エンジニアリング（現旭化成エンジニアリング）へ配属。主に設備診断技術の研究開発に従事。2022年より現職
- ・ISO機械状態監視診断技術者（振動）カテゴリⅣを取得。

裏面にプログラムや受講者の声を記載しております⇒

お問い合わせは  
こちらまで

TEL 03-6865-6081  
<https://www.jipm.or.jp>

（公社）日本プラントメンテナンス協会  
普及推進部

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-3 神保町SFⅢビル5階

## プログラム

1. はじめに
2. 製造業が抱える問題点
3. 計画保全活動
4. 予知保全と設備診断技術
5. ICTの進歩と設備診断システムの歩み
6. 予知保全IoTシステム構築のポイント
7. 予知保全IoT化を推進するための開発
8. 今後活用が期待される技術
9. まとめと今後への期待

## 受講者の声

- 保全業務においてIoTを推進していく手順を理解することができた
- 現場の実例を交えつつ、予知保全やIoTを説明いただき、理解しやすかった
- IoT化を進めて行くうえで、どういった心構えで臨むべきか、技術をどのように活用して何を実現したいか、という背景の部分も説明していただき腑に落ちた

## 参加申し込み規定・ご案内

### 1. 参加料

(公社)日本プラントメンテナンス協会 (正会員、事業所会員) (一社)日本能率協会 法人会員	11,000円/人(税込) (本体価格10,000円 消費税1,000円)
— 般	16,500円/人(税込) (本体価格15,000円 消費税1,500円)

※参加料には、テキスト（資料）代が含まれております

- 会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
  - (公社)日本プラントメンテナンス協会 <https://www.jipm.or.jp/company/memberlist/>
  - (一社)日本能率協会 <https://list.jma-member.com/>

### 2. 参加お申込み・参加料お支払い方法

- 小会HPの専用申し込みフォームよりお申し込みください  
URL : <https://info-jipm.jp/>
- 申し込みはWEBでのみ受け付けます。  
FAXでのお申し込みはできません
- ご参加にはインターネットがつながる環境が必要です
- 開催2週間前に、参加派遣窓口ご担当者様あてに請求書を送付いたします。開催後、1ヵ月以内に小会指定の銀行口座にお振込みください。なお、振込み手数料は貴社にてご負担ください
- 開催3日前までに参加者宛に参加用URLとテキストのデータ(PDF形式)をメールにてお送りします。届かない場合は、お手数ですが当会にお問い合わせください

お申し込みはWEBサイトから <https://info-jipm.jp/>

### ■個人情報に関する取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、当セミナーの運営・管理・資料送付、出欠の確認等に利用いたします。また、後日、当会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます。

当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ(<http://www.jipm.or.jp/>)をご覧ください。

### 3. お願い・お断り

- セミナーの録音・録画・撮影・SNSへの投稿は厳禁です
- ご参加予定の方が当日参加が不可能な場合は、下記の規程によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください

### <キャンセル規定>

キャンセル申し込み方法はメールのみ  
(いずれも土日曜・祝祭日は、上記日数に含まれません)

- 開催当日および前日の取消し：参加料全額
- 開催の2日前～7日前の取消し：参加料の30%

### 4. お申し込み・講座内容のお問合せ先

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会  
普及推進部  
東京都千代田区神田神保町3-3 神保町SFⅢビル5F  
電話番号：03-6865-6081(内線：3)  
E-Mail：[FUKYU@jipm.or.jp](mailto:FUKYU@jipm.or.jp)

### ■免責事項

天災地変や伝染病の流行、受講環境、輸送機関のサービスの停止、官公庁の指示などの当会が管理できない事由により研修内容の一部変更及び中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会

Japan Institute of Plant Maintenance